

笠間ロータリー・クラブ創立50周年記念事業について

国際奉仕委員会 田中 統一

笠間ロータリー・クラブ創立50周年記念事業をWCS事業と位置付けし、ジョン・ケニーRI会長を始め、歴代RI会長の強調事項でもある「水」のテーマを取り上げる事と致しました。姉妹クラブ締結23周年を迎える台湾斗六東区扶輪社にも共同企画のお誘いをさせて頂きました。

地区国際奉仕支援スタッフの山本進様よりWCSの説明や提案を頂いております。2820地区と親交の深い、タイ国3350地区バツムワンロータリー・クラブと協議した所、「飲料水浄水器」を贈る人道支援プロジェクトに参加してはどうかと云う提案でした。浄水器を地方の複数の学校に設置、学童の他地域

住民も利用出来る大変有意義なプロジェクトと云う事です。

ここで、共同企画を行う事になりました「斗六東区扶輪社」について御紹介させて頂きます。台湾中部の雲林県斗六市にあるロータリー・クラブで、RI3470地区に所属しております。昭和61年11月7日臨時創立、RI加盟承認は昭和62年1月7日で、当年度で創立23周年を迎える所です。現在会員数は25名です。2003年にロータリー人道支援により、笠間ロータリー・クラブと共にマッチング・グラントを申請し、台湾雲林県に救急車を贈呈し、雲林県民に多大な貢献をする事が出来ました。

次に今回の贈呈先でもありますタイ国バツムワンロータリー・クラブを紹介させて頂きます。今回の50周年記念人道支援プロジェクトのパートナーとして、推薦して頂きましたクラブであります。首都バンコクの3350地区(12の県に跨り85クラブで会員数2300人を有する、タイ国最大の地区であります。)に所属しております。1983年創立され、昨年7月に創立25周年

を迎えた所です。この間2人のガバナーを輩出しております。会員数は43名で内女性が1/3を占めるクラブです。姉妹クラブに台北の龍門ロータリー・クラブ、シンガポールのサンテックシティロータリー・クラブ等があります。アデッショナル・クラブも多く、1988年 瑞ガバナー年度に地区最北端のロムサックロータリー・クラブ(バンコクより450km)が提唱した、山間地の寒村に学校寮を建設するプロジェクトを支援した事で、2820地区と3350地区の交流が始まり、以来11年間バツムワンロータリー・クラブが、

両地区の交流の窓口となっております。

内藤彰ガバナー年度の2820地区では、「水問題」に関連してWCS事業を計画しているクラブが私達の他にも鹿島臨海、水戸南、下館の各クラブがあります。

最後になりますが、今回の人道支援プロジェクトが、50周年の節目の年に三国間のマッチング・グラントと云う理想的な形で成功できれば誠に喜ばしい限りでございます。平成22年4月26日よりの日程で訪タイを企画しております。素晴らしい記念式典が挙行される事を祈念すると共に、国際奉仕支援スタッフの山本進様へ謝意を表して、笠間ロータリー・クラブの発表に代えさせて頂きます。